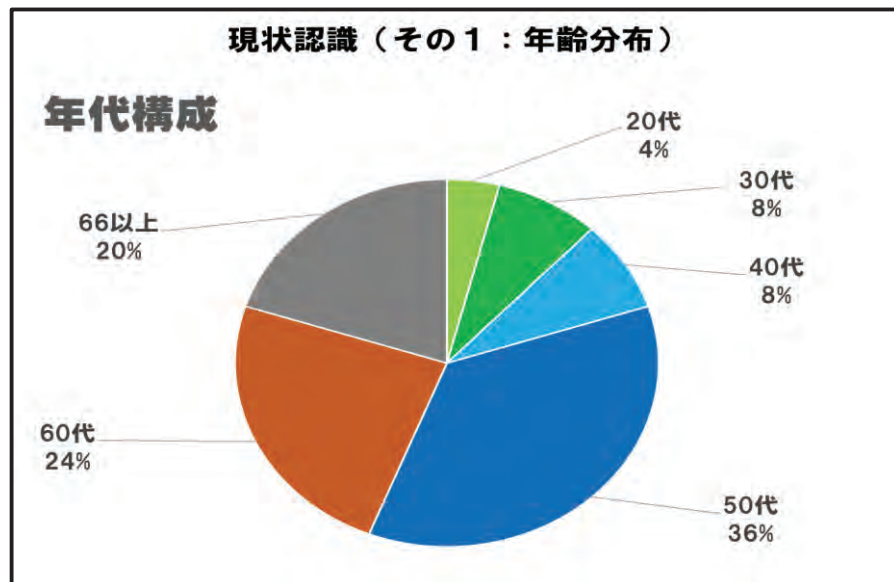


高齢者労働災害防止対策取組みの見える化

I. 取組みへの背景

弊社は高齡化が進み、仕事も屋外の仕事で、体力がいる事から、高齡者の方の危険作業防止対策と安全作業に心がけ、健康に気を付けながら、元気に就労して頂くことをモットーに、どうすれば、安全に作業できるかを働く仲間で考え取組む事にしました。

I-1 現状把握① (年代構成)

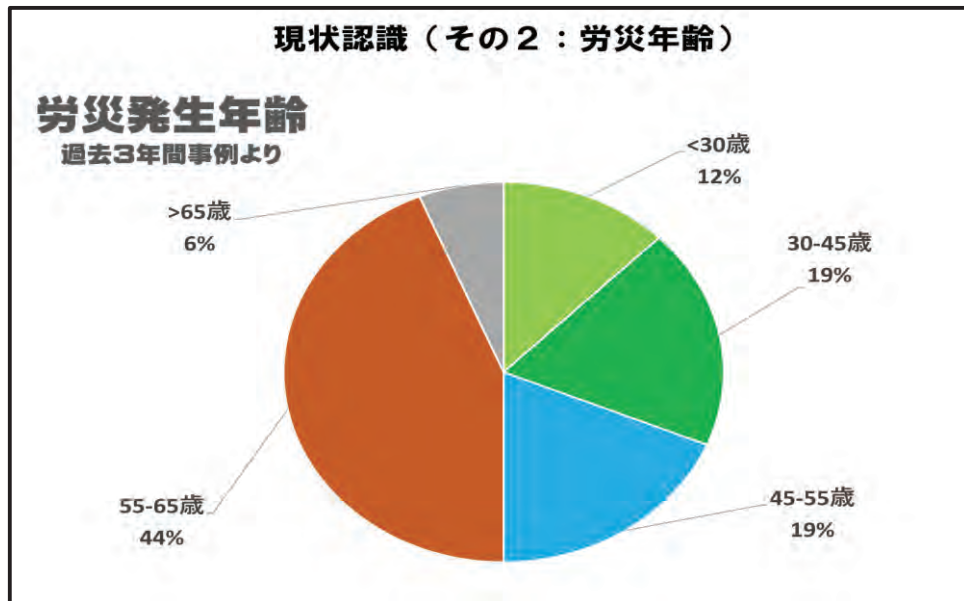


- ・ 60歳以上が**44%**を占めている
- ・ 50歳以上になると
80%を占めている
- ・ 20歳から40歳は
わずか20%となっている

若年層が少なく、高齡者が多い

高齡者対策が急務！！

I-2 現状把握② (労災発生年齢)

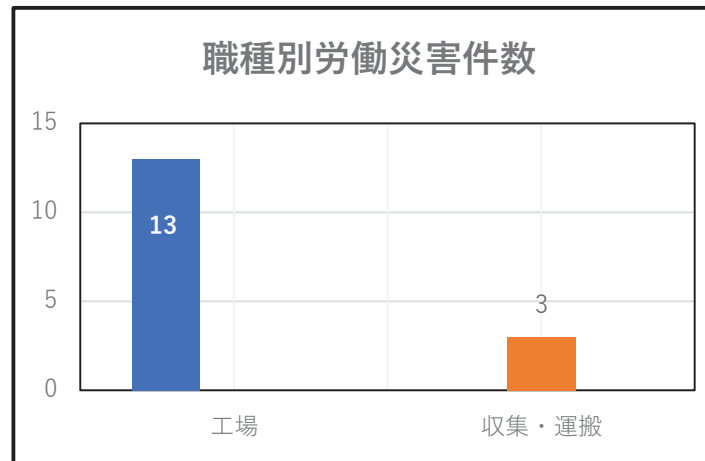


- ・ 55歳以上の災害が50%
年齢が高くなる程、ケガが多くなる傾向

課題

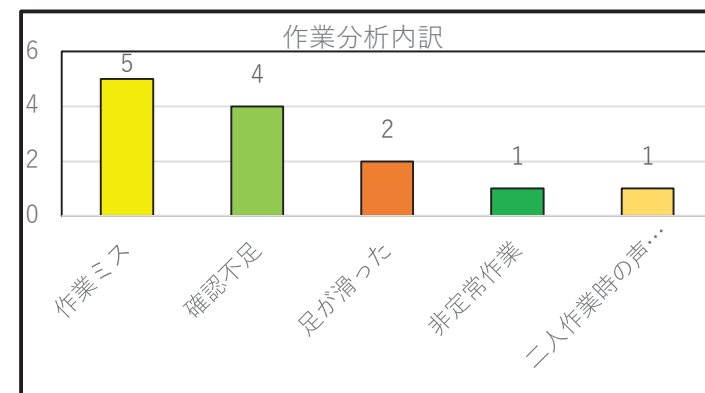
高齢者の労災発生をどう防ぐか？

I-3 現状把握③ (労働災害の内訳)



- ・ 工場での発生が13件
81%

- ・ 工場の方が高齢者が多い



- ・ ちょっとした油断
や確認不足から
災害につなが
っている

作業ルールの徹底や作業環境の見直しが必要

II 対策の立案

項目 \ 日程	日 程				
	5月	6月	7月	8月	9月
労災事例勉強会 (朝会音読開始)		事例① 6/22	-----> 7/10	勉強会	
安全衛生大会 (全社員)			-----> 7/18		
工場基本ルール 勉強会			-----> 事例②	8/17	
労働条件見直し (66歳以上の方)			随時面談	-----> 8/3~	
作業環境見直し					-----> ->

ラジオ体操



始業前に体を動かしてケガ防止

指差呼称



『0災』でいこうよし!!

勉強会



労働災害事例を再確認

作業ルールの再徹底実施 (全員)

II-1 事例① 労働災害事例勉強会

労働災害事例の見える化

災害分析 (過去3年間) 及び問題点

(1) 災害分析			
発生日時	発生状況	発生原因	再発防止対策
No①-H29.1.休業災	工場内にてフォークリフトを使用し、BOX内の産廃処理中に回転	作業途中にもかかわらず、オペレーターがリフトから離れた。	工場内ルールを作成して、教育 ※作業途中降車禁止

労災事例音読 (朝礼)

本日の労災事例はNo〇〇です。・・・

この災害から私は、持ち込み積荷を降ろす時に確認をしながら、二人で声掛けしながら、安全に素早く積荷を降ろす様にします。

本人の感想を述べさせ、意識を高める

※失敗を失敗で終わらせない!!

- ・ 毎朝朝礼で過去3年間の災害事例を交代で音読し、労災の振り返りを実施。
- ・ 勉強会では、どうすれば起こらなかったかを全員で意見交換を行った。

繰り返し確認

一人一人の知識、意識が変わった

II-2 工場基本ルール勉強会 工場ルール集の見える化（アンケート実施）

工場内基本行動 チェックシート（無記名実施）

下記、基本行動について正直に該当項目へチェックをいれてください
順守できていなかったり、知らなかった項目は今後十分に守るよう願います
本チェックシートは約3か月後、再度確認します

経験(入社)年数 1年未満 1~5年 6~10年 10年以上

1 C棟通路のトイレからの出入り口には、注意喚起のカラーコーン及びバーを設置。

守っている 守らないことがある 守らない 知らなかった

2 コンパクターを搬出する際は、天井の洗浄。

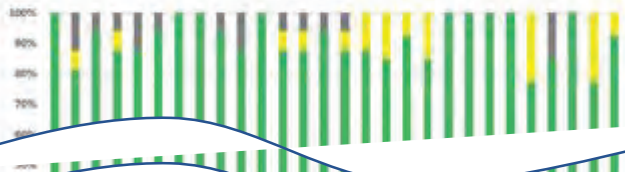
守っている 守らないことがある 守らない 知らなかった

3 2階コンパクター搬出時は、洗浄機を搬出する際は、天井の洗浄。

守っている 守らないことがある 守らない 知らなかった

基本行動ルールチェック結果 (第一回目 工場編 2020年8月22日)

工場基本ルール チェック
第一回目結果



アンケート結果を分析
徹底できていない所を再度教育
(3か月後アンケート実施。再確認)

III.作業環境の見直し

III-1安全巡回の強化（高齢者をはじめコミュニケーションの強化）

安全巡回時に声掛けを実施。その日の体調、ヒヤリハット・困りごとの吸い上げ実施

吸い上げ事例

事例② 改善の見える化

腰痛対策・・・分別作業時、腰をかがめるので、
きつい⇒かがまなくていい様にゴミ箱作製

高齢者はかがんだり立ったりの
繰り返しがかきつい

7月度安全衛生活動計画：腰痛対策事例

宮崎紙資源

作成日：R2.6.5

作成者：■

作業者の声：分別作業時に腰をかがめて作業するので腰に負担がかかり、疲れる

改善前

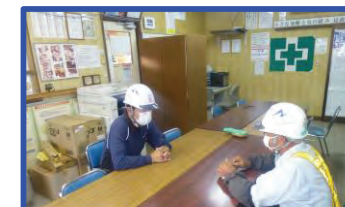


分別作業をするときに腰をかがめて作業をする為、腰に負担がかかり、腰を痛める可能性がある

改善後



廃材を利用して取っ手をかがまなくて良くなり、腰に負担がかからなくなり、作業が楽に出来る様になった



困ったことがないか
1対1で話し合いを
随時実施

吸い上げた意見を
すぐに形に

モチベーションUP

買えば済む所を廃材を利用して自分達で作製

改善を進め高齢者（人）にやさしい作業場を目指す

III-2.吸い上げ事例

事例④

人と重機、フォークリフトとの分離
安全通路の確保



再雇用

短時間労働
選択可能

高齢者の安全と健康に配慮した、高齢者にやさしい、働きやすい職場づくり

高齢化社会に向けての

私たちの取組み

現役世代とシニア世代一体となった生産性向上

高齢者の声吸い上げ事例



いつも寡黙
でも解体のプロMさん

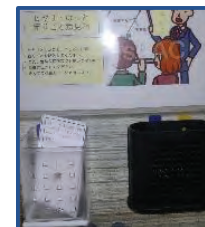
ヒヤリ・ハット
困りごと記入コー
ナー設置



なんか記入でき
るものがあれば
いいね・・・

ヒヤッとした事、困っ
ていることとかないで
すか？

その時にすぐなら
覚えてるけど、時
間がたつと忘れる



タイムリーに
意見を吸い上げ
改善へ

結果

今年度：無災害『0』継続中 02.09.25現在

IV. 今後の進め方

項目	日程	日 程				
		9月	10月	11月	12月	03.1月
作業環境見直し		-----	-----	-----	-----	----->
困りごと吸い上げ		-----	-----	-----	-----	----->

高齢社員の戦力化と生涯現役の
環境づくりの推進